

年代	60代	
主な活動拠点	淡路	
団体名	NPO 法人兵庫県腎友会	
氏名	淡路ブロック長 横山 衛	
連絡先	TEL	0799-24-0463
	FAX	0799-24-0463
	E-mail	yokoyama@sumoto.gr.jp
活動の内容	腎臓、糖尿病防止の呼びかけと行政への取り組みを要望 死後腎臓提供の呼びかけ 障害者の福祉改善につき、島内3市との懇談会 腎臓病の学習会、料理講習会、旅行、淡路島内の介護福祉の実態調査、難病連の医療相談会等	
活動の経緯	腎臓病患者及びその家族を中心とした腎友会で、活動をしている。 昭和42年、人工透析に保険適用されることになった後、46年県腎臓の会が出来た。淡路では個々には活動をしていたのが、平成2年に統一された淡路ブロックができた。	
活動の頻度	毎月、調査委員会、理事会など活動は多い。 (活動家が足りないくらい。)	
活動してよかったこと、困ったこと	全国に腎臓についての友が出来、自身の勉強となり、自分自身の体調調整に役立つ。お互いが活動を通して、励ましあい生きる希望につながっている。淡路島内の患者の介護状況を調査、途中集計だが、細かい生活の実態が判ってきた。	
思い出に残るエピソード	19年春、高山クリニック(淡路島の透析病院ではじめて夜間透析を始めた病院)の20周年記念誌の中で、淡路の透析の歴史や患者の透析の体験などをまとめ、関係者に配布。行政などからも記念誌の配布の希望がよせられている。	
活動を始めたい人へのアドバイス	助けられた命が今役に立っていると感じることで、余計に命のありがたさが判り、生きる希望が湧いてくる。元気うちに、人への助けの役をすることが大事なことだと思う。患者は一人では生きていけない。是非、活動に参加してほしい。	